

フルカラーコミック30P

おはさんのおっぱい揉みたいなら
おちんちん見せなさい!

©ごまどうふ

マジかよ？
そんなの絶対嘘ぢろ

ホントぢって！

二日前に公園で声かけられてさ

おっばい触らせてあげるから
おばさんの家に来ないかって

それでどうしたんだ？

玄関までは付いて行ったんだけど
なんか怖くなって
帰って来ちゃったんだ

なんだよそれ

おばさんのおっばい揉みたいなら
おちんちん見せなさい！

それがスゲエ美人の
おばさんです

しかもとんでもない
巨乳だったんだぜ

気が変わったらしいけども
来てって言うってたんだよ

なあ一緒に行って
みないか？

う〜ん…
信じられんけど

でもちよっと
興味あるね

よしじゃあ早速
行ってみようぜ

マジでおっばい
触れるなら
ラッキーだしな

ほ…僕も行く



あ...あ...

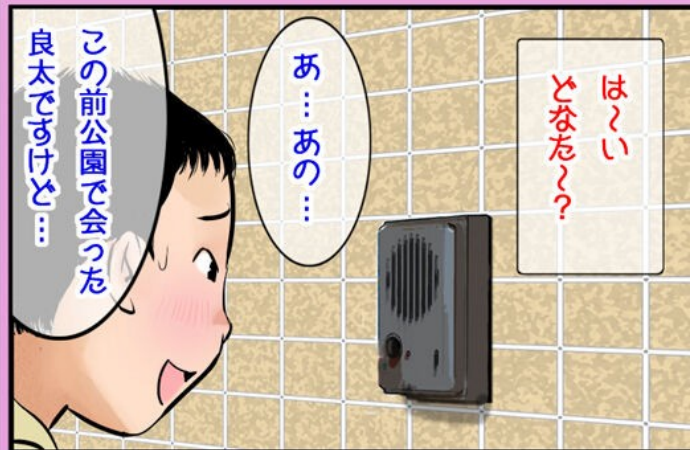
良太
早く呼んでみろよ

なんか緊張するな



あ... あら?
お友達も連れて来たのね

さっしやい...



この前公園で会った
良太ですけど...

あ...あの...

は...い
となたく?



は...はい...

良太くん...?
ああ!あの子か
ちよっと待ってね



ま マジかよ
すごいおっぱい

たろ？
俺の言った通りたろ

しかもあれ絶対
ノースブラたせ



とりあえず
中に入りましょ

はい
おじゃまします



あの…おっぱい
触らせてくれる
ってホントですか？



フッフ…
それはどこで話す
ことじゃないわね



ああの...
それで...

そこに座って
寛いでね



キミたちから見たら
おばさんでしょ

あはは...そんな気を
使わなくて良いのよ

おおい
お姉さんたる

おばさんのおっぱい
ホントに触らせて
もらえるんですか？



なになに？
何でもします

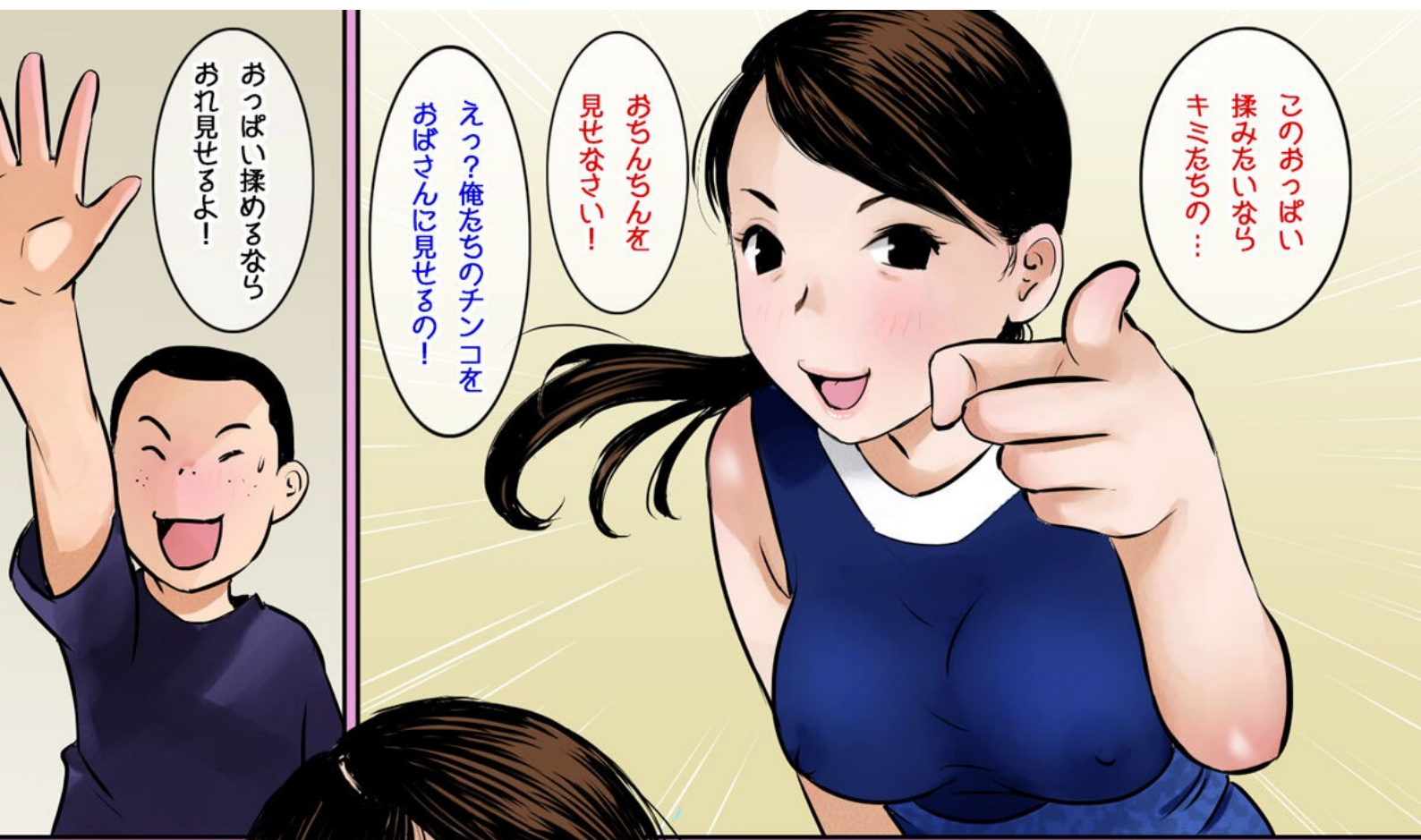
でもね...
一つ条件があるの



それじゃ本題に
入りましょうか

おばさんのおっぱい
モミモミしたい？

もちろん！



このおっぱい
揉みたいなら
キミたちの…

おちんちんを
見せなさい!

えっ? 俺たちのチンコを
おばさんに見せるの!?

おっぱい揉めるなら
おれ見せるよ!



もちろんよ
ほくら

僕それは
恥ずかしいなあ…

うわあ! すごい!
絶対揉みたい!

服の上からじゃなく
直に触れるんですか?!



生意気にもう
ピンピンに勃たせちゃって

ああん
まだ剥けてない
おちんちん可愛いわあ

びん



お粗末な
ちんちんですが
どうせ

俺も見せます
いや見てくたさい!



うはあー!
おばさんに勃起チンポ
ガツリ見られてる

おチンポ汁まで
出しちゃって
いけない子ね

あらまあ
キミのはもう
剥けちゃってるのね

びん

びん



やっぱり若い子の
おちんちん
二人ともカチカチね

おばさん硬いの大好き

あっ
おばさんの指柔らかい...



キミは見せて
くれないのかな?

あ...僕は...
あの...

嫌なのね?



特にこの先っちょの
割れてるところが
可愛いのよね

剥いちゃってもイイ?

ああ
ガラガラ出てる
おチンポ汁
啜りたい

わんわん

たっ



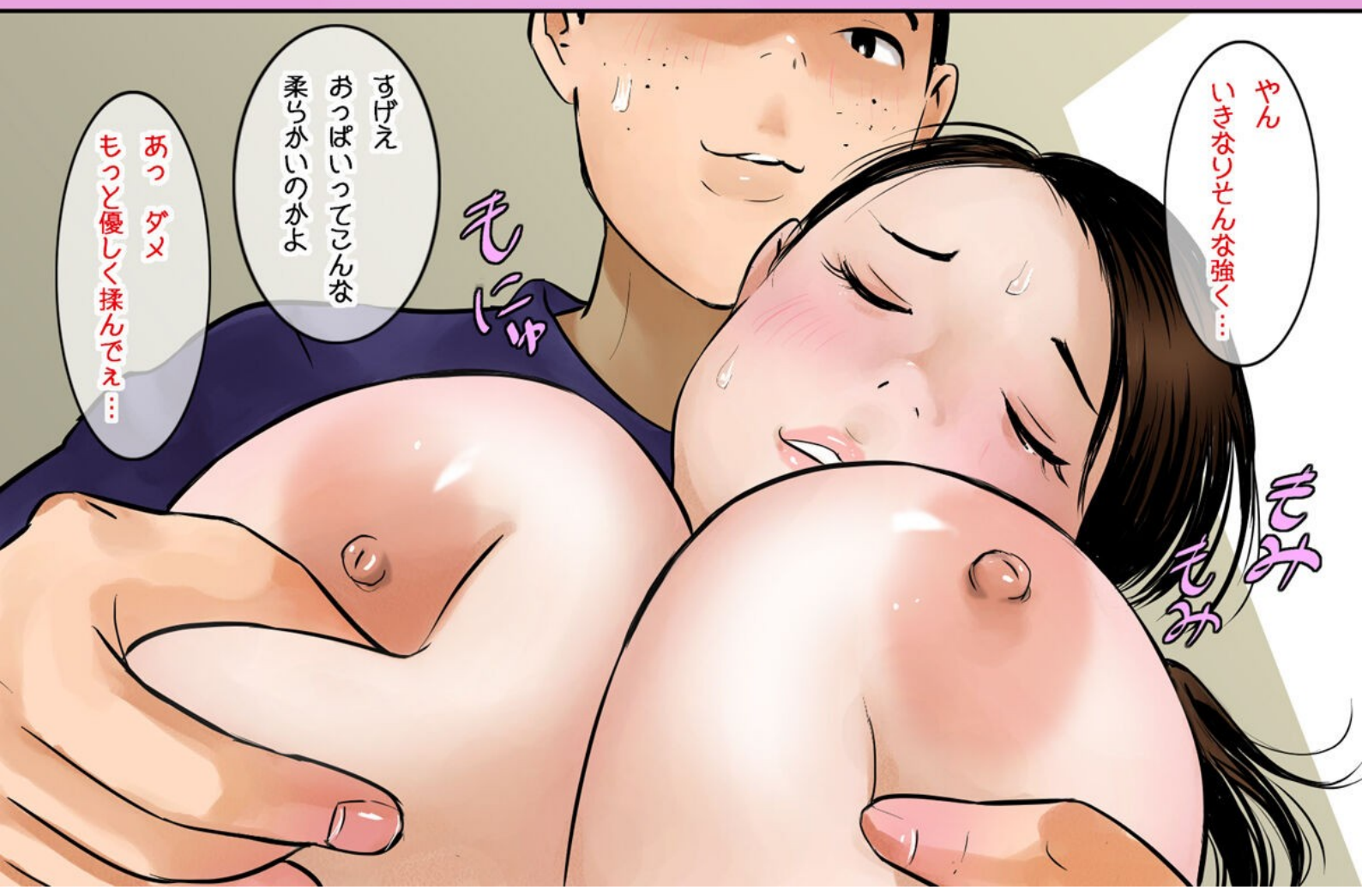
やったあ！
失礼します

わああ
ぶにゅぶにゅをあー！

ぐもも



じゃあキミたち二人は
おっぱい触ってイイよ



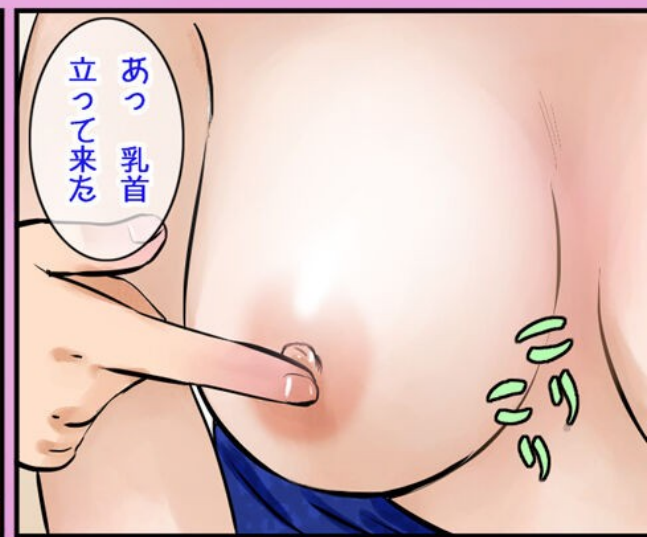
やん
いきなりそんな強く...

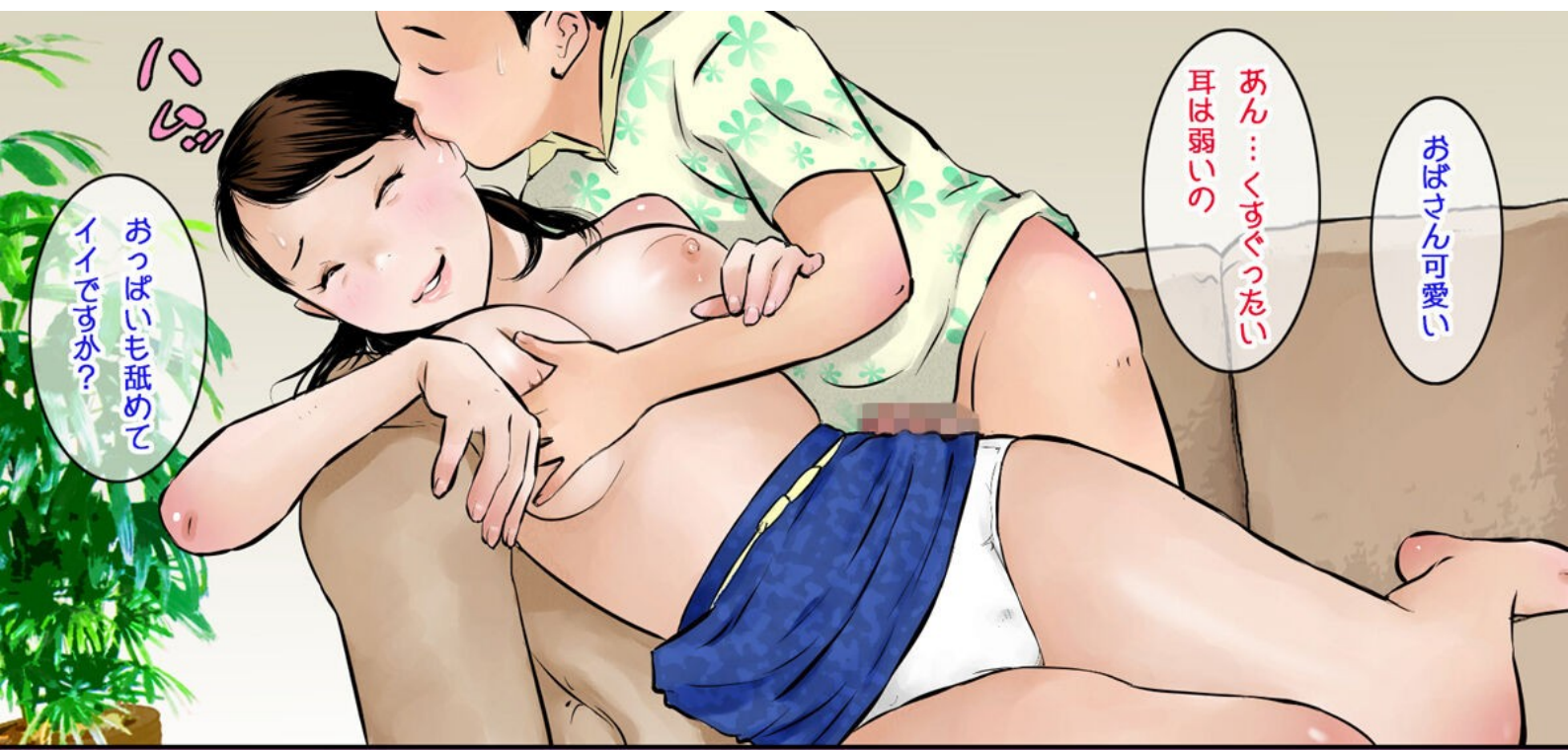
すげえ
おっぱいってこんな
柔らかいのかよ

あっダメ
もっと優しく揉んでえ...

もいゆ

もみ
もみ



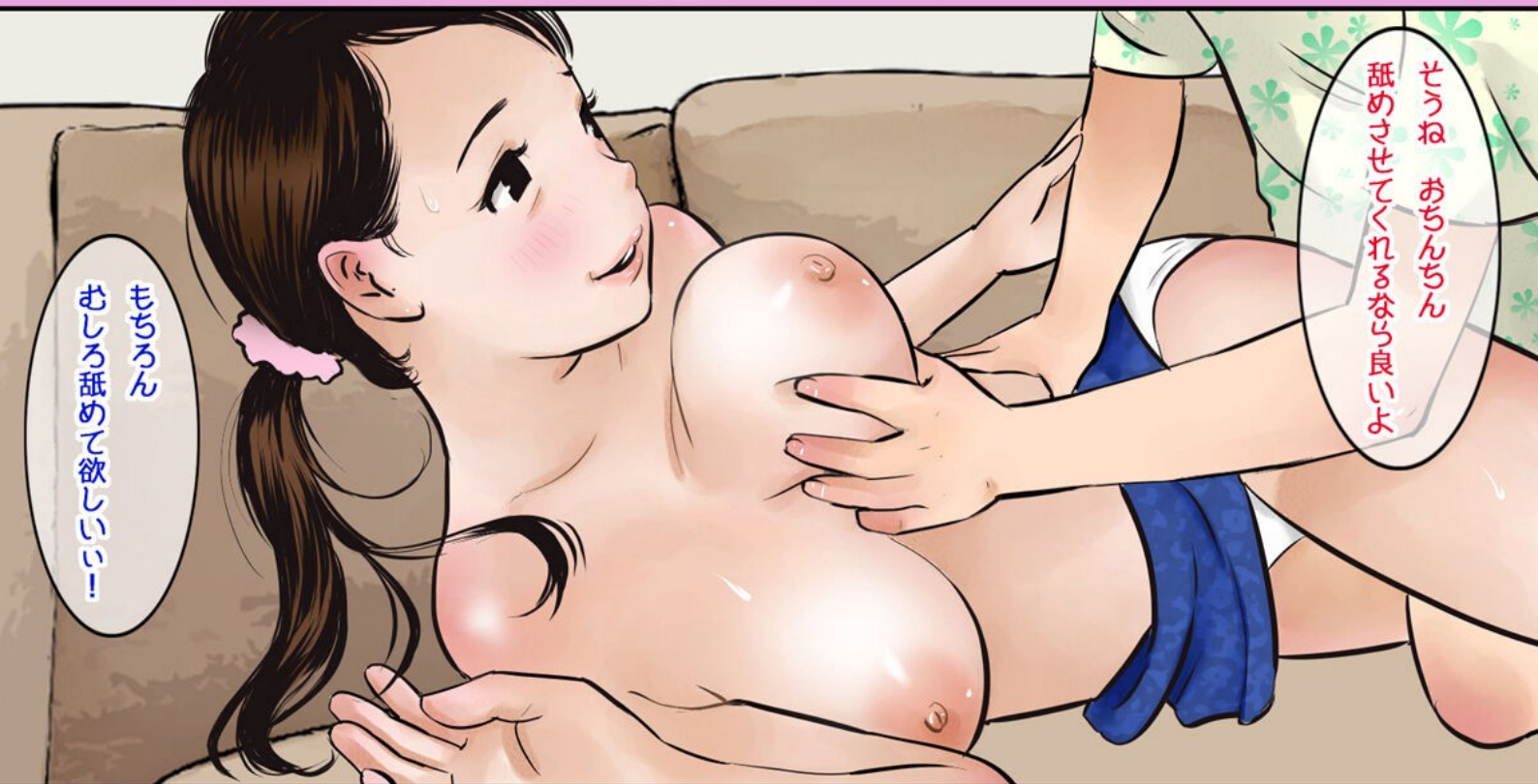


おっぱい可愛い

あん…くすぐったい
耳は弱いの

い
い

おっぱいも舐めて
イイですか？



そっね おちんちん
舐めさせてくれるなら良いよ

もちろん
むしろ舐めて欲しいい！



ああ やっぱ美味しい
赤ちゃんの顔を思い出す

く
く
く



チュウ



もちろん
この世で一番好きです！

男の子ってホントに
おっぱい好きなのね

おっぱい



男の子の本能…？

やだ なんでこんな
舌使いが上手いの…



たってさ
残念だったな

おちんちん
見せない子には
おっぱい触らせません

ダメでくす

チュウ



でも…

悠希もおっぱい
揉んでみるよ
むちゃ気持ちいいせ

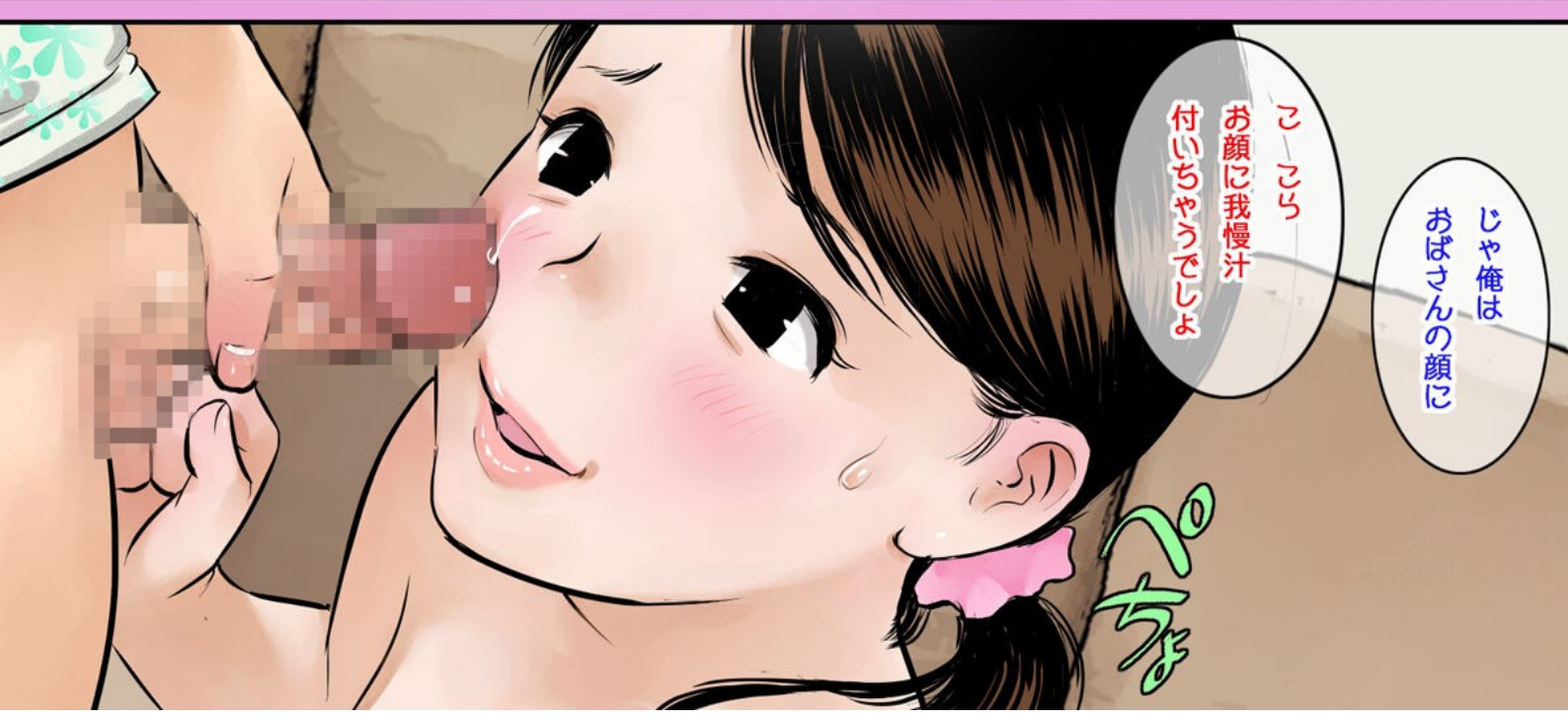
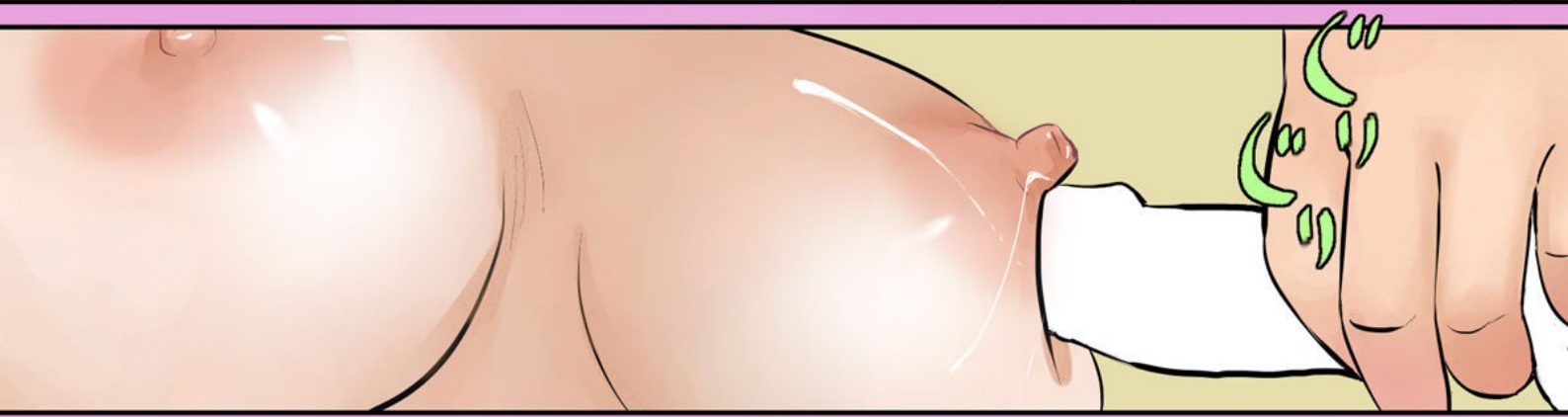
13



よし
おぼさんのおっぱい
ちんちん擦り付けてやれ

うお
乳首の感触気持ちいい!

あああ...
それも気持ちいい...
もっとグリグリしてえ



じゃ俺は
おぼさんの顔に

こころ
お顔に我慢汁
付けちゃうでじよ

おぼ



やあん…

おばさんのホッペ
スバスバで気持ちイイ？

ずるずる



もっごんを悪いことする
おちんちんは

おばさんの舌で
ナメナメの刑よ

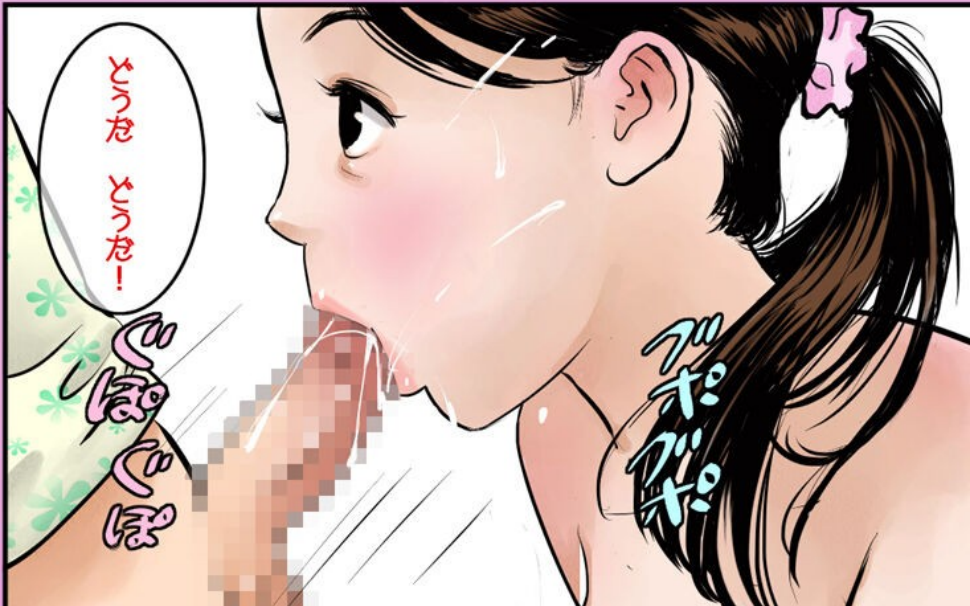
うわあぁ！
おばさんの舌
温かい！

水ろ
水ろ



おばさんの
口の中に吐き出す…！

あっせんタメ
吐き出す吐き出す…！



やうき やうき！

ふたふた



ダメよ 先っちょのワレメに
舌入れるまで我慢しなさい

うわっ！
そこはダメえ！
はああ！イクっ！

ちゅ
ちゅ



ごめんね
おばさんの顔に出しちゃった...

とろり



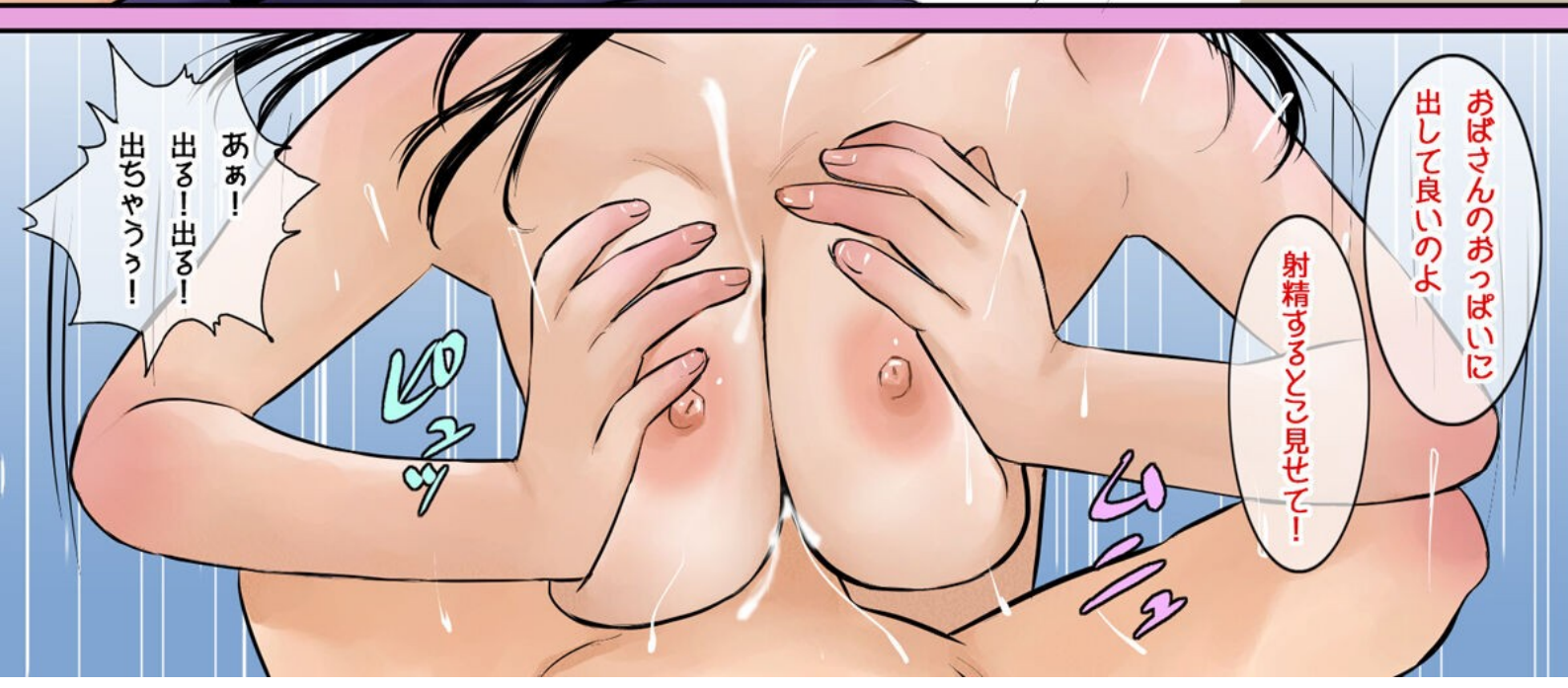
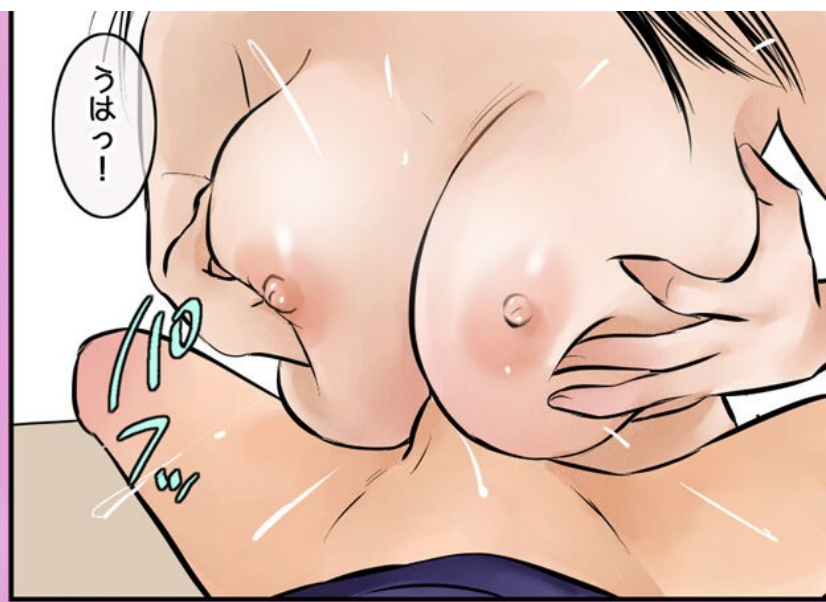
やあああん

あっ！あっ！
うはああああ！

ど
ろ
り

ど
ろ
り





あっ！ おうっうっ！

うはああああ！

きゃっ！出たあ！

おちんちんから
おチンポ汁発射されるの
ハッキリ見ちゃった





キミのはぢやよって
イカ臭いわ

キミもいっぱい
出しぢやたね

あらやっばい
おチンポ汁の味は
それぢれ違うのね

ハア

はあ
はあ

ぽん



脚開いて見せて!

ねえ
おまんこも見せて



おばさんも興奮
しぢやったから
全部脱いぢやった

うわあ
おばさんの体
むぢやエロい!



良いわよ

おまんこ広げて
中まで見せてあげる



とっつ？ 中まで見える？

うわぁ！
こんなん初めて見た！

おまんこの中って
こんな風になってるんだ

またちんちんピンピンに
なっ来てちやったよ

ねえ このエロい穴に
チンコ入れても良い？

くほあ



おちんちんはダメよ
でも指入れる
危けなら良いわよ

うわっ 何これ！
指が締めつけられる

あっ せこ...もっど
ぐぢゅぐぢゅしてえ...

くぢゅ





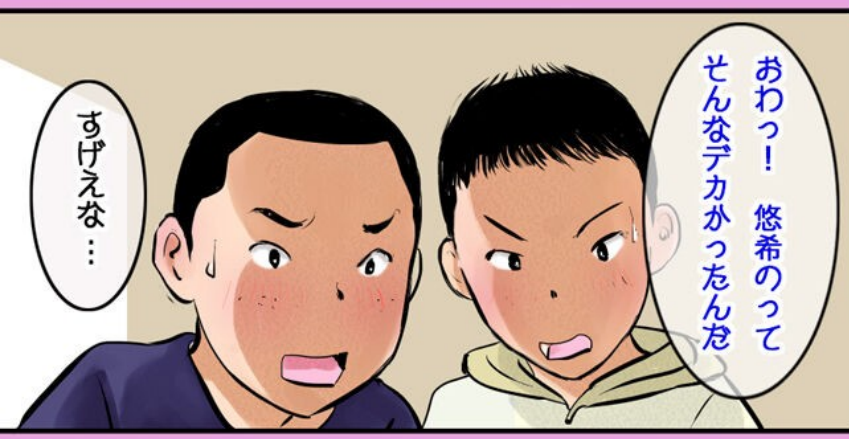
なんて太いカリなの!

きゃあ!
すごい!



僕もちんちん
見せるから

おばさんお願い
ペロペロしてえ!



すごいな...

おわっ! 悠希のって
そんなデカかったんだ



僕: 大きいのに
コンプレックスあって

それで
見せなくなかった
んだ...



なんで悠希は良いんだよあ!
そんなの不公平だあ!

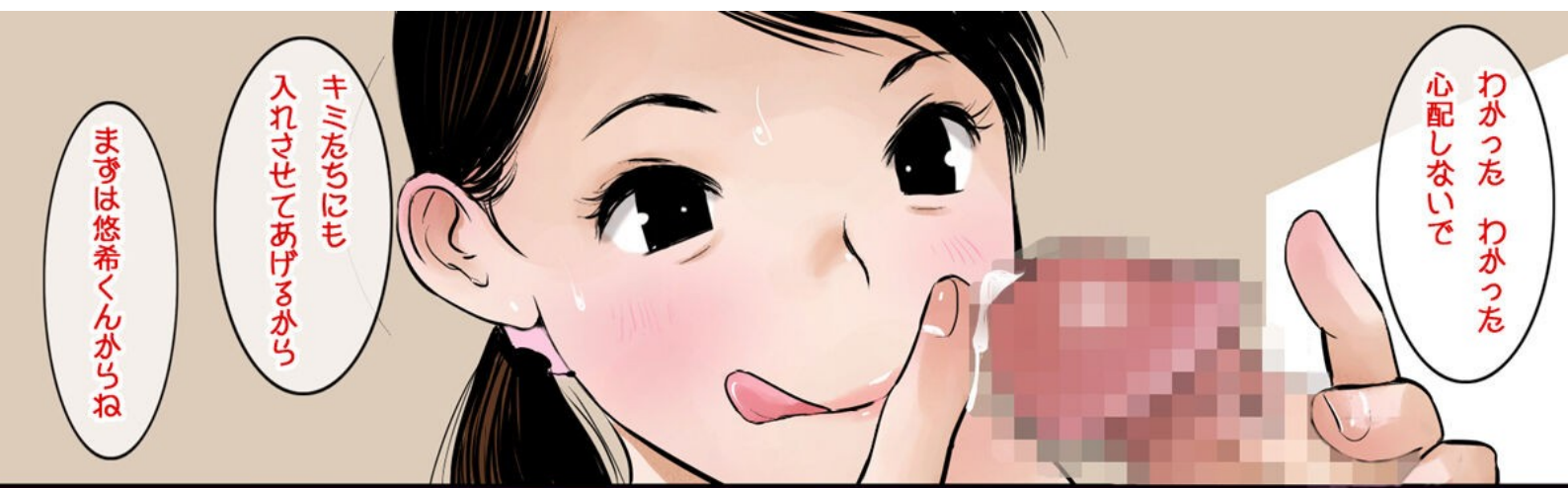
ええ!
おまんこには
入れちゃダメって
言ったじゃん



悠希くんステキよ
このデカちゃんぽを
おばさんのおまんこに
ぶち込んでえ

でも: 僕:
そんなこと
やったこと無いし...

おまんこ



わかった わかった
心配しないで

キミたちにも
入れさせてあげるから

まずは悠希くんからね



ほら悠希くん
おばさんのおまんこに
おちんちんの先っちょ
押し当てて

ごう...?

せう
せう

しゅわ



はあはあ...
ちんちんが吸い込まれる...

はあ
はあ

ズンズン



そのまま中に押し込むの

あああ...
せうや 上手いわ

もっと奥まで入れてごらん

じゅぶ

にゅる

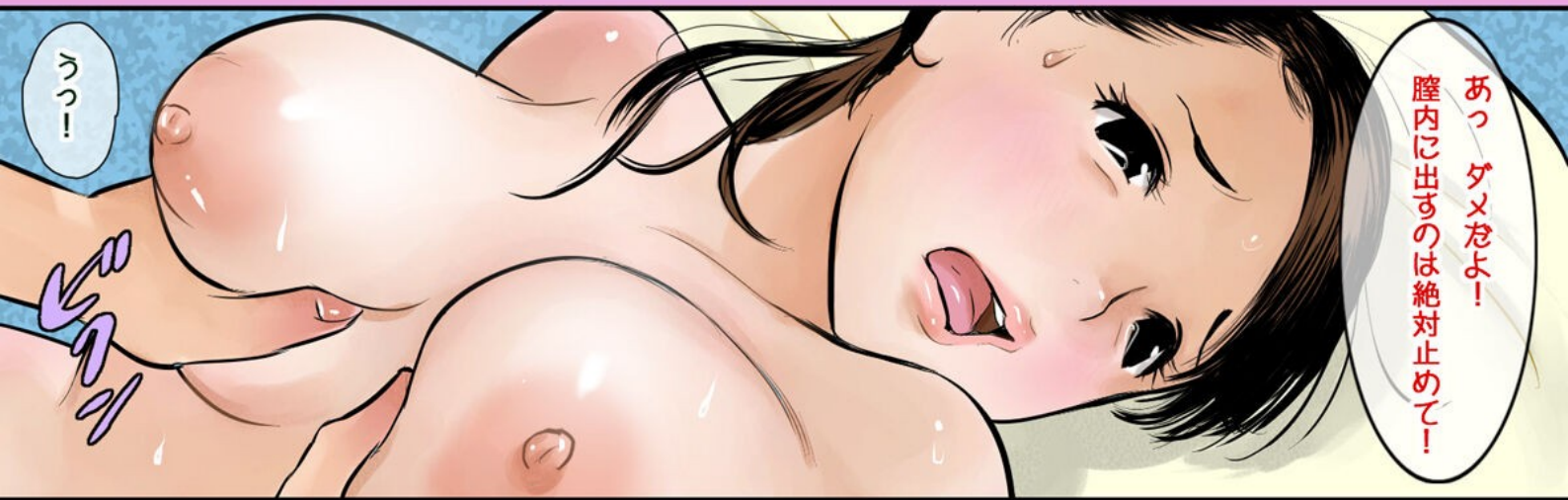


はあ…奥まで届いてる…

次は腰を動かして
おちんちん出し入れ
してみてください

でも…
動いたら出ちゃい
そう…

あぁっ…出るよあ！



あっダメだよ！
膈内に出るのは絶対止めて！

うっ！



そんなこと言っても
あっ あっ 出さなきゃ…！

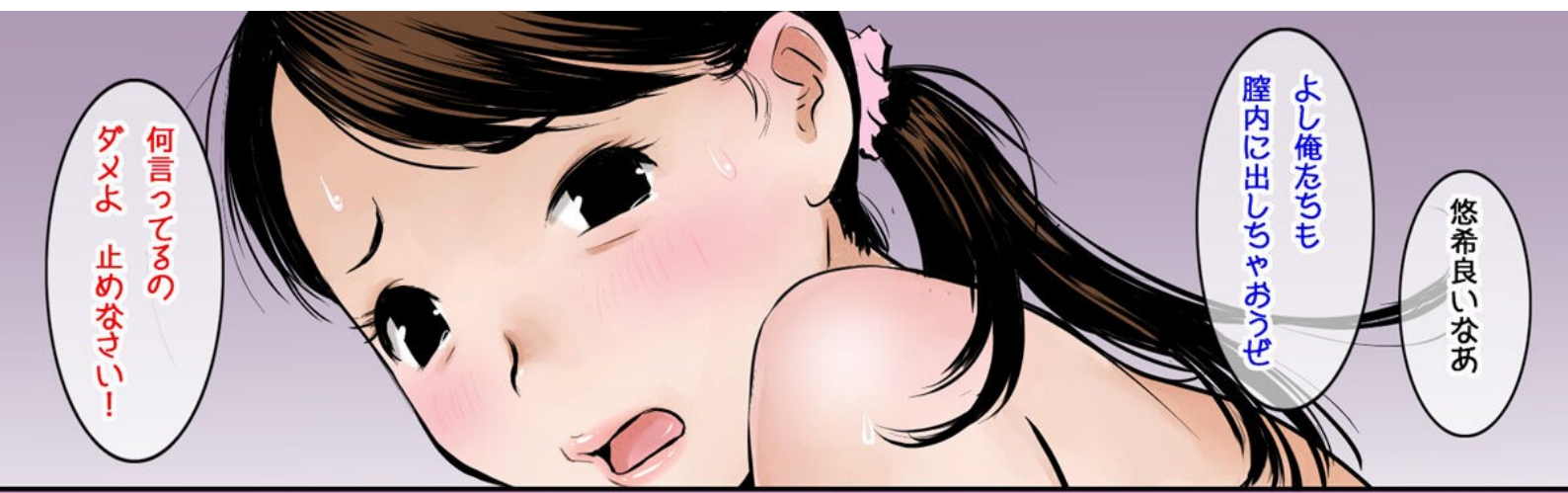
あっ あっ
うはあぁあ！

いやああん！

もっ…

出しちゃダメって
言ったのに…

どろん
どろん



悠希良いなあ

よし俺たちも
膣内に出しちゃおうぜ

何言ってるの
ダメよ 止めなさい!



俺バックからやりたい

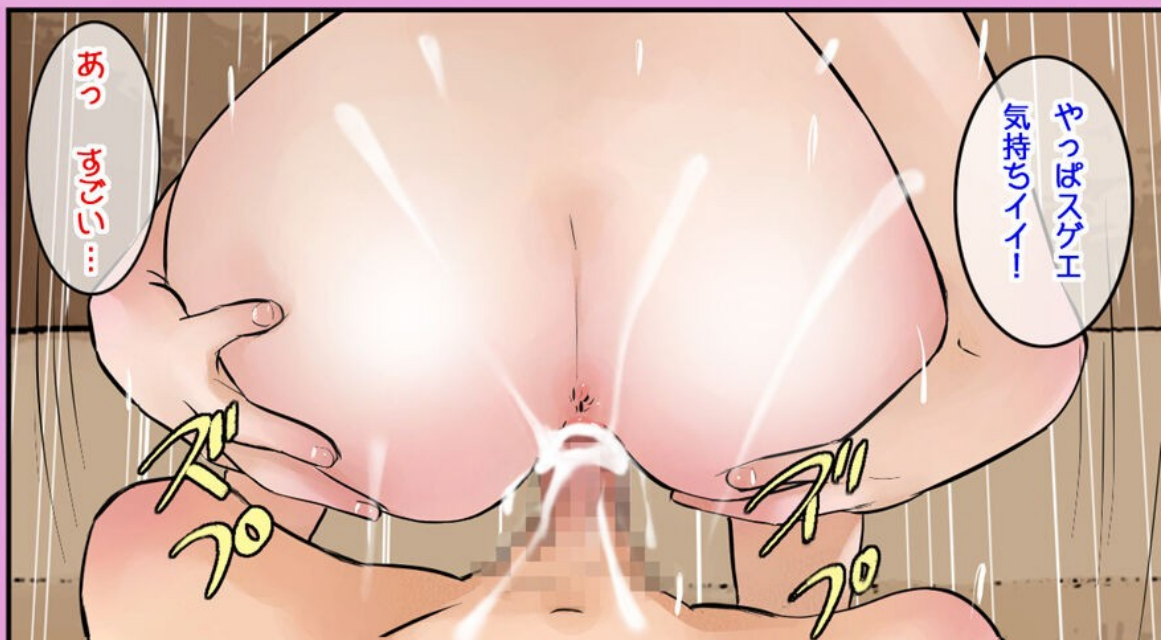
ちよっ…待って
ねえダメをって

ぬちゃ



あっんっ

イイっ!



やっぱスゲー
気持ちイイ!

あっ ちよっ…

ぐっ
ご

ぐっ
ご



おばさんの肉ヒダが
チンコの先っぽに
絡みつくよお

気持ちイイよお

いい？
絶対膣内に出しちゃ
ダメだからね

じゅわ
じゅわ



良太早く出しちゃえよ
俺も入れたいんだからさ

あん！やん！

言われなくても
もっしゅちやうよお！
はっ あっ 出る！

じゅわ
じゅわ



やだあ…
また腔内に出し
ちゃったのね…

はあ
はあ
ハア
ハア



ふあああ！
あつー！ はつー！

はんぞ
はんぞ



騎乗位が好きなの？

おばさん
俺の上に乗っかって

はあつ！
ちんちんがおばさんの
温かいおまんこに包まれてるっ！

やっぱりこの体位だと
おちんちんが奥まで届く…

硬いおちんちんが
お腹まで届いてる感じ…

結構好きかも…

はんぞ
はんぞ

はんぞ
はんぞ





あああ…
チンコの中の精子が
全部おばさんのおまんこの中に
吸い取られて行くよあ…

ハア
ハア

はあ
はあ

これでやっとなみな
終わったわね…

もうホントにい
また膣内に出しちゃって…



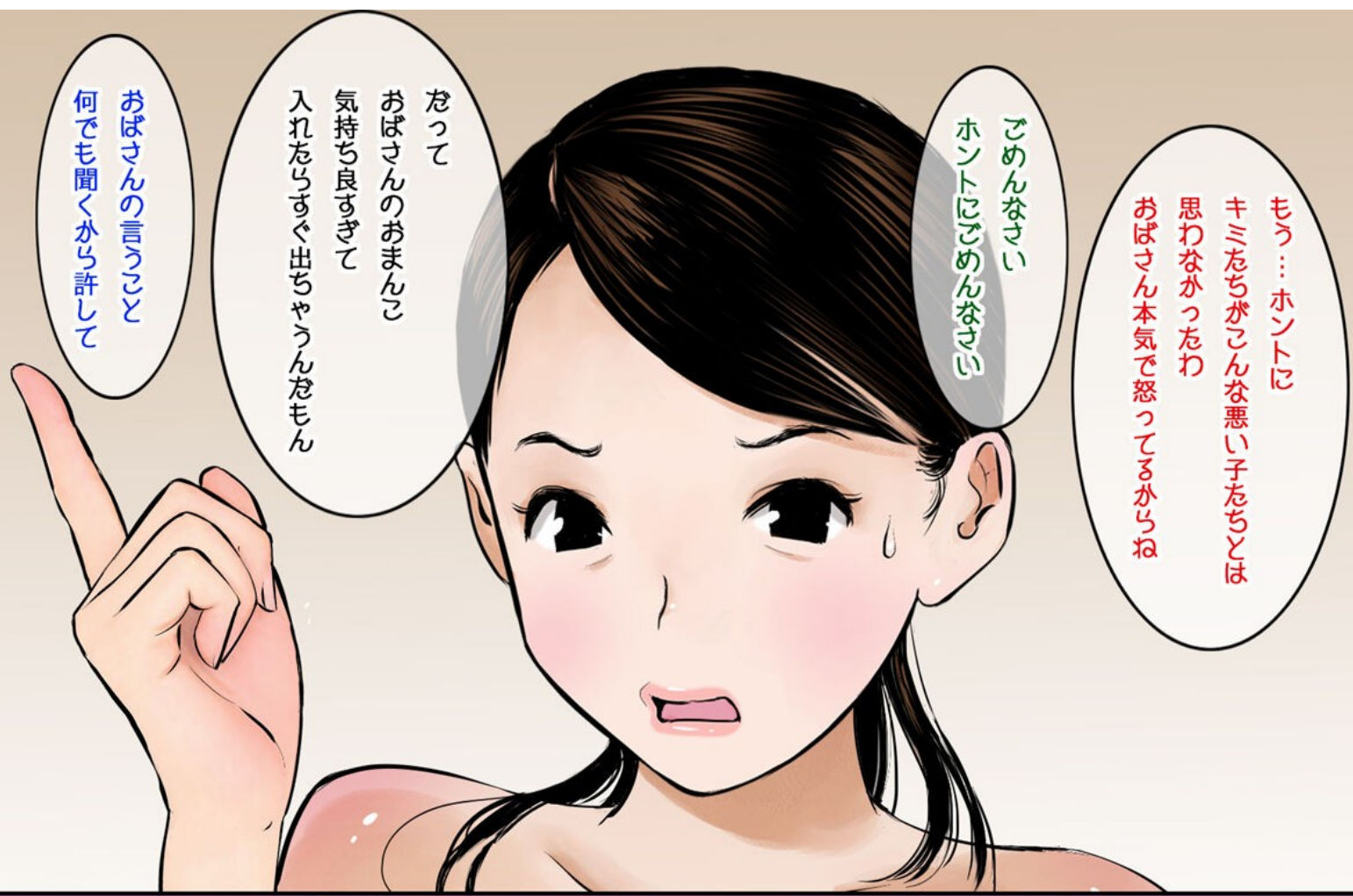
僕もきつ一回
おばさんの膣内に出したい！

え？ 悠希くん
何してるの！

さっききつ
出したでしょ！

あああああ！
気持ちいい！
さっきより気持ちいい！

ぶっぶ
ぶっぶ



もう…ホントは
キミたちがこんな悪い子たちとは
思わなかったわ
おばさん本気で怒ってるからな

ごめんなさい
ホントにごめんなさい

だって
おばさんのおまんこ
気持ち良すぎて
入れたらすぐ出ちゃうんだもん

おばさんの言ってる
何でも聞くから許して



うん じゃあ…
そうだなあ 罰として…

明日から毎日
交替で一人ずつ
おばさんの家に来ること

え？ あっ はい！
わかりましたあ！

じゃ 明日はまず俺な

なんでだよ
最初におばさんに声かけられた
俺に決まってるだろう！

僕だよ
僕が良いよね？おばさん

ふざけんなよ
なんでお前だよ

あははは…

完